

25の基本取組

信頼される教育の確立

- 1 学校の組織力と学校運営
- 2 安全管理・危機管理
- 3 学校公開・情報発信
- 4 カリキュラム・マネジメント
- 5 学校・家庭・地域の連携・協働
- 6 「共にある教育」の実現
- 7 「働き方改革」の徹底
- 8 ワンチームでビジョンを共有
- 9 基礎的・基本的な学習内容の定着
- 10 学びに向かう姿勢の向上
- 11 学習習慣・学習規律の定着
- 12 外部人材・ICT活用
- 13 ユニバーサル・デザイン
- 14 社会性の向上
- 15 自己有用感の醸成
- 16 心の居場所づくり
- 17 特別支援教育の推進
- 18 基本的な生活習慣・食習慣の定着
- 19 体力・運動能力の向上
- 20 オリ・パラ教育の推進
- 21 新型コロナ感染防止
- 22 課題解決・探究的な学びの充実
- 23 主体的・対話的で深い学びの推進
- 24 地域の学校としての役割の遂行
- 25 創造的な未来を切り開く

目指す学校像

- 安全を全てに優先させ、安全管理・危機管理を徹底し、安全で安心な学校
- 生涯にわたって学び続けるために必要な意欲や学び方、基礎的な知識・理解など、生涯学習の基礎・基本を確実に身に付けられる授業が充実した学校
- 学校・家庭・地域との相互理解・相互協力を図り、学校の役割をより良く果たし、家庭・地域の信託に応えられる開かれた学校
- 働き方改革を推進し、野球型からサッカー型の組織への転換を図り、教育の質を向上させる学校

教育委員会
基本方針

学校教育目標

目指す教師像

- 野球型からサッカー型の経営参画
- 心・愛情・言葉・表情豊かな人権感覚
- 安全を全てに優先させる危機管理
- 付加価値を付け、結果に責任を持つ
- 人と、言葉で、心がつながる教師

育てたい子供像

確かな学力の定着

よく考える子ども

基礎基本を身に付け、創造力・表現力に富み、答えのない課題に最善解を導くことができる子

- 学びを生かそうとする主体的に学びに向かう力を涵養するとともに、学習習慣を確立する。
- 実際の社会や生活で生きて働く基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得する。
- 知識及び技能を活用し、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育成する。

豊かな心の醸成

思いやりのある子ども

進んで挨拶し、自分も、他の人も、敬意をもって大切にできる心豊かな子

- 個性を生かし、相互の信頼関係を深める中で自己の存在価値の認識等、自己有用感を高める。
- 社会の一員としての自覚を高め、規範意識や公共の精神、社会の形成に参画する態度を養う。
- 自他を大切にし、共によりよく生きるために、児童の内面に根ざした道徳性を育成する。

健やかな体の育成

けんこうな子ども

基本的な生活習慣を身に付け、生涯にわたり運動に親しみ、心身共に健康で活力に満ちた子

- 基礎的な体力の向上と運動習慣、生涯に渡って積極的に運動に親しむ資質や能力を高める。
- 運動や健康の大切さについての意識を高め、自らの健康を適切に管理し改善する能力を培う。
- 心と体の関連性を理解し、様々な欲求やストレス等に対して、適切に対処できる力を育てる。

輝く未来に向かって

すすんで働く子ども

社会と向き合い、課題を解決する新たな価値観や行動を生み出し、未来を創造していく子

- 日本人としての自覚、国と郷土を愛する心、伝統文化を継承・発展させる態度や資質を育む。
- 多様な文化を尊重し、世界の人々と協調しながら国際社会で活躍できる人材を育成する。
- 情報モラルや情報活用能力の向上とともに、高度情報化社会に柔軟に対応する力を高める。